

# 議会運営委員会報告書

令和3年9月13日

備前市議会議長 守井秀龍様

委員長 土器 豊

令和3年9月13日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

- 1 議員研修会について
- 2 議会報告会について



## 議会運営委員会記録

招集日時	令和3年9月13日（月）	議会だより編集委員会閉会后			
開議・閉議	午前11時30分	開会	～	午前11時51分	閉会
場所・形態	委員会室	会期中（第4回定例会）の開催			
出席委員	委員長	土器 豊	副委員長	森本洋子	
	委員	中西裕康		尾川直行	
		石原和人		青山孝樹	
欠席委員		なし			
遅参委員		なし			
早退委員		なし			
列席者等	議長	守井秀龍	副議長	掛谷 繁	
傍聴者	議員	なし			
	報道	なし			
	一般	なし			
説明員	議会事務局長	入江章行	議会事務局次長	石村享平	
	庶務調査係長	坂本 寛	議事係主任	楠戸祐介	
審査記録	次のとおり				

午前11時30分 開会

○土器委員長 ただいまの御出席は6名でございます。定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開催いたします。

直ちに議事に入ります。

1番、議会研修会について。

事務局お願いします。

○坂本庶務調査係長 私から、議員研修について御説明をいたします。

現時点で研修会につきまして確定していることを御報告いたします。

講師につきましては、昨年に引き続きまして林紀行先生に御依頼をしていることは以前の報告でもさせていただいております。

日時につきましては、先生の御都合により11月5日金曜日の午前10時からを予定しています。

次に、研修内容といたしまして、「議会基本条例の評価」と題して講義をいただく予定であります。詳細につきましては、議員間討議、議会BCPなどを盛り込んでいただくことで調整をしているところでございます。

講義の時間といたしましては、60分程度を計画しておりまして、休憩を挟み質疑応答形式でディスカッションを30分程度予定しています。

ここで皆様に御協議いただきたいのが、昨年の研修会では傍聴を許可しておりましたが、感染症対策などの観点からどのようにさせていただくのが適切かを御協議いただけたらと思います。それからもう一点、御協議いただきたいのが当日の司会をどなたにさせていただくか、この2点の御協議をお願いしたいと思います。

○土器委員長 以上、説明が終わりました。

意見等ございませんか。

○尾川委員 傍聴はコロナの問題があるけど、こういう活動しとるということを市民にもPRする意味もあって、本会議と同様の扱いではどうですか。

○青山委員 場所はどこでやるようになっているんですか。

○坂本庶務調査係長 場所は、昨年と同じく本会議場を予定しております。

○青山委員 本会議場を使ってやるのであれば、本会議同様にしたらいいんじゃないかと思いません。

○土器委員長 先生は大丈夫なんですか。

○坂本庶務調査係長 現時点では、先生のほうもワクチン接種を2回実施されておられます。それから、お越しになる1週間前に抗原検査もされるというふうに伺っております。そうは申しましても、先生のほうの大学も含めましての事情、それからこちらの備前市議会の事情等によりまして、お越しになることが困難というふうに判断された場合には、オンラインでの研修会も考え

ております。

○森本副委員長 前回も林先生が傍聴を許可されるかされないかというお話も出たと思うんですけど、今回はどうおっしゃっているのでしょうか。

○坂本庶務調査係長 先生に確認いたしましたところ、可能という回答は得ております。

○土器委員長 ほかの方で。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

傍聴に関しては認めるという形でよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それから、事務局が出された案、説明があったんですが、よろしいですか。

○石原委員 内容として2件、議員間討議についてとBCPでしたか。それから、条例の中でも果たして条例がきちんと機能しているか随時検証を行っていくような規定があったと思うんですけど、備前市議会としてのこれらの取組を当日こっちから報告して、先生から御助言いただくという研修会でイメージしとったらええんですかね。

○坂本庶務調査係長 この日におきましては、まだ先生と調整を進めている最中ですが、昨年の先生からの発言の中に成功事例をつくっていったらどうかと。この後残された任期の中でやれることは少ないかもしれませんが、その中でも、この議会基本条例の中でも議員間討議というのは議員同士におきましても認識の違いといいますか、そのところを埋めていきたいという部分、それから議会BCPについては倉敷市議会を勉強したらどうかというような御助言もあったりしたところがございます。

そういった中で、今回市議会のほうから何か資料を出すというところは、まだ先生から言われているものはございません。そういったことがございましたら先生に資料はお出ししたいと考えております。

○土器委員長 ここまでの件はよろしいですね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、ここまでの件については事務局の説明どおりにさせていただきます。

次、司会なんですけど、これも決めていただかにはいけないんですけど、前回私がさせてもろたように思うんですけど、今度副委員長にしてもらったと思うんですけど、いかがでしょうか。

○中西委員 前回同様、土器委員長にしていいただければいいと思います。

○土器委員長 分かりました。そうさせていただきます。

よろしいですか、皆さん。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、議員研修会についてはよろしいですね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○尾川委員 倉敷市議会を参考にというて言われたんじゃないけど、その辺の資料があったら一遍事

前にその辺資料を皆配付してくれりゃええと思うたりするんですけど。

○坂本庶務調査係長 事前に配付できる資料がございましたら御用意いたしたいと思います。

○尾川委員 研修とは別に考えとつてもええよ。別に何を先生参考にせえ言うたんか知らんけど、研修のための資料として用意せえ言われよんか、それとも全体的な話として倉敷市議会を参考にせられえ言われよんか。私は井原市を指導されよったから井原市の話しをするんかなあ思うたりしたんじゃけど。

○土器委員長 よろしい、尾川委員。

〔「はい」と尾川委員発言する〕

それでは次、議会報告会について。

前回の議運で、各会派で話し合ってきたりしていただいていたので、尾川委員から。

○尾川委員 会派で話し合ったというほどじゃないですけど、当分の間は開催するするということ開催せずに終わるような結果になって、少し落ち着いてくるんかと思うけど、それより方法を変えて、前も話ししたんですけど、何らかの形でできるだけ市民の声を聴取する方法を模索して、結局最終的にはアンケートを取るとか、お願いするとか、議会だよりができた時点を中心にそういういろいろ意見を求めるというふうなことを、もっとPRしてやったらどうかと思いますけどね。

○青山委員 2人の会派なんですけど、尾川委員が言われたようにもう何回もやるということを書いて流れてきていると。それから、今後の状況も分からないんで、取りやめにしたらいいんじゃないかと。

尾川委員と同じようなんですけど、パブリックコメントじゃないですが、前回もやるということで申込みなり意見を出していただいた、またそれに対して回答をするという方法もあるんじゃないかということです。

○石原委員 私も同様で、ことごとく開催の御案内をしては中止ということで、もうコロナなんで致し方ない部分が多いんですけども、一度会の開催は取りやめて、何らかの形でこれまで同様市民の方から意見を求める形にしてはどうかなあというのもあるのと、条例では定例会閉会後に審査の内容等を市民の皆さんにお知らせする会を持つようなことも規定がたしかあったと思うんで、そのあたりの整合性をしっかり取ればコロナ禍でもありますし。今度はアフターコロナに向けての形も検討していくべきなのかなあというのは思います。

○中西委員 私どもは、議会報告会は中止ということでもいいんじゃないかと思えます。去年から見ていてこのコロナの波、なかなか先が読めないというのは大きいですね。

○森本副委員長 こちらも当分の間は中止という方向でいいかと思うんですけど、事務局にお伺いしたいのは、県下でも近隣なんかはもうほとんど報告会は中止にされている状況と考えとつていいんですよ。

○石村議会事務局次長 近隣の状況でございますが、会期中でありましたので、赤磐市議会、そ

れから瀬戸内市議会には確認をいたしました。瀬戸内市議会については、9月定例会前の議運で今年度については中止することに決定したと。今後について検討をしていきますということでした。赤磐市議会についても今年度の中止は決まっているということをお伺いしております。

**○森本副委員長** ありがとうございます。当分の間中止で私もいいかと思うんですけど、アンケートのお話も出たりしたんですけど、もしされるのであれば今後はテーマを決めてするとか、前回したときには、議会に対してという幅が広がったので、いろんな御意見も出たんですけど、もし次回に取るのであればテーマを決めてまた提言を求めていくような形でのアンケートを取ってもいいのではないかなとは思っております。

**○土器委員長** それじゃあ、私どもの会派なんですけど、11月の議会報告は中止ということですから。それから、もし開催するのであれば以前しよったようなやり方の8人、8人のような形をやってもらいたいということ。議員よりも傍聴者の市民のほうが少ないというのはいけないんで、参加する方が多くなるような形が必要だというお話で決まりました。

皆さんいろいろお聞きしたんですけど、11月の議会報告会は中止という形でよろしいですね。それで、今後の在り方その他はまた議運で検討して進めていきたいと思いますが、よろしいですね。

**○尾川委員** 中止するんなら基本条例がどうなるとんか、それに代わるものを考えてやるんじゃと明確に決めて、今テーマを決めえとかなんとかといういろいろあるけど、決めてそれを中止にしとるからその代わりをしますという代替案を出して市民にPRしていかんと、もうかまけとるようにならなくても面白うねえから、そういうスタンスは持つとるよと。ただ、こういう状況なんで、やむを得ずこういうことに代替えしとんですということにして決めて、8月下旬にするというたんも延び延びになつとんじゃから、だからそれもう中止ということにしとんじゃけど、そのあたりに代わるものをやって、11月についてもどうするかというのを早う決めて、事務局も大変じゃけえ、本会議があるからそれどころじゃねえけど、それを早う決めて代替えをどうすると、そういうことをやらんとコロナでできません、できませんというのは簡単な。少しその辺を工夫したらええんじゃねえかと思うんです。

それともう一つは、よそは今年度中ということになって、1月か、2月はどうするんなど。というのも、もうはよ言やあ今年度中はもう中止と判断すんかせんのか、そんなのもう決めとつて、代替えはこうするというふうにしていったほうが明確でええんじゃねえかなあと個人的には思いますけど。

**○土器委員長** 尾川委員からの提案があったんですけど、どうですかね。

**○石原委員** 先ほど議会だより編集委員会もございまして、その中でも次号にスペースを取って議会報告会の御案内のスペースを設けようというお話があったんですけど、このたびは、次は見送られるということで、議会だよりの編集の日程スケジュール等々鑑みて、まだ今日出さんでもええのかな、また次の集まりのときでもええのかなとは思いますが。とにかく周知が間に合

う形で進めていけば。

○中西委員 代替案が今何かこれといった案があるわけでもないんで、それはまた考えると。考えた結果、うまい案が見つかるかどうかは不明だということ。不明であっても考えてみると。

○土器委員長 今、尾川委員のほうから提案がありました。それを皆さん持って帰っていろいろ協議して、いい提案があれば改めて会議のときに出していただけたらと思います。

それでよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、そのようにいたします。

それで、これでもう議会運営委員会終わってもよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、以上で議会運営委員会を閉会いたします。

午前11時51分 閉会